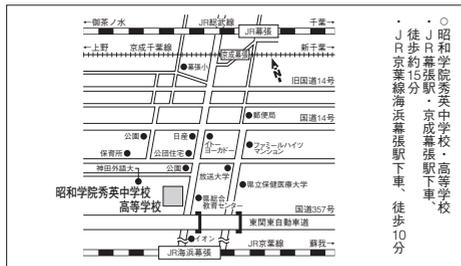


しょう わ がく いん しゅう えい 昭和学院秀英中学校

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-2 ☎043-272-2481 学校長 石坂 康倫



〈URL〉 <https://www.showa-shuei.ed.jp/>

沿革 昭和58年（1983）昭和学院秀英高等学校を設立。同60年（1985）に中学校を設立しました。

校風・教育方針

校訓の「明朗謙虚」「勤勉向上」を理想とし、真の学力と主体的な課題解決能力、より高い目標に挑む強い意志、他者を尊重する精神と豊かな人間性を身につけるため、次の3つの柱を掲げています。

- (1) 質の高い授業
- (2) きめ細かな進路指導
- (3) 豊かな心の育成

この3つの柱を体现するため、次のカリキュラム・ポリシーを教育方針としています。

- ① 6年間・3年間それぞれに効率的・効果的な教育課程
- ② 次世代を担う人材の育成とICT・AI化への対応を促す教育
- ③ 探究的な見方や課題発見能力
- ④ 一人ひとりの可能性を最大限に引き出すキャリア教育
- ⑤ 豊かな人間性をはぐくむ自主性の伸長とリーダーシップの育成
- ⑥ ボランティア活動や福祉講演会の奨励

これら3つの柱に基づく6つのカリキュラム・ポリシーで、秀英は生徒の自己実現を支えます。**豊かな心の育成**

部活動や学校行事の他に、芸術鑑賞教室や文化講演会等、毎年全校生徒を対象に行っています。また、歌舞伎鑑賞、能楽鑑賞など文化・芸術に触れる機会を数多く設けています。福祉講演会も毎年実施し、ボランティア活動も活発で、「心のバリアフリー推進校」にも指定されました。このよ

うな豊かな心の育成は創立以来取り組んできた伝統ともいえるものです。

カリキュラムの特色

中学校 2021年度の中学校入学生より、中高一貫カリキュラムを取り入れています。それまでも中学段階で数学や古典など高校の先取りを実施していましたが、2021年度からは生物基礎など、高校の科目を中3で履修するなど、中高一貫カリキュラムを強化しています。

高等学校 高校入学生は独自のシラバスにより、古典は1年末、数学は2年末に進度が同じになるように調整しています。高1では学びの基礎・基本の完成から、応用力を養成する段階に入ります。身につけた基礎力を使って課題を解決し、高度な内容を理解・解決していける力を養います。高2・高3は発展的学習と目標達成の段階です。自ら学び、課題を見つけ、夢を叶える第一歩となる目標達成へと進んでいきます。

選択科目に応じた文理分けは高2で実施します。さらに進学のための補習・講習を課外や夏期冬期の休暇中に多数実施。高3の夏期講習では、希望進路に応じた講座が70近く開講されます。各種進路講演会も効果をあげています。中高一貫カリキュラムは高校入学生の学力も上げます。高1・2での進度は少し速くなりますが、高3では余裕をもって進路実現に向けて取り組むことができます。

グローバル教育

グローバル人材の育成のプログラムとして、中1で東京グローバルゲートウェイという体験型英

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

語学習施設への訪問、中2で福島県のプリティッシュヒルズという国内留学体験施設での宿泊学習、中3では米国・カナダでのホームステイプログラムを実施します。授業で鍛えた英語力と学校生活で培った仲間と協力し合う力をいかに発揮し、生き生きと英語を使って自分を表現します。高1・2では、神田外語大学との連携によりオーストラリアのスウィンバーン工科大学マレーシア校での語学研修を実施。放課後に神田外語大で講義を年間15回受講するプログラムも実施します。また、中学・高1を対象に、世界各国からの留学生たちと協力して英語だけで課題解決に挑むプログラム「パワー・イン・ミー」という校内で行うグローバルキャンパスも実施。現地で学ぶプログラム、通い慣れた場所から始めるグローバル人材育成へのプログラムと、応用力の養成時期に多彩なプログラムを準備して生徒たちの成長を応援しています。

環境・施設設備

昭和学院秀英高校は、1983年4月に千葉市の幕張の地に設立されました。女子教育を中心とした昭和学院の歴史と伝統の上に、新しい教育理念を

もった共学校として、理想的な教育を実践しようとするものです。1985年度より中学校（男女）を併設し、中高一貫教育を実現しました。

施設面では、全館全室の冷暖房完備をはじめ、図書館、第1・2体育館、武道館、小講堂、天井開閉式プール、全天候のテニスコート、全面人工芝グラウンド、LL教室、視聴覚室、情報処理室など、各種の特別教室を整備。6階建ての中央棟には、理科実験室、レクチャールーム、ゼミ室などの特別教室があります。また全教室に電子黒板が設置され、多様なITを駆使した授業が展開されます。

学校行事

中学の体育祭は生徒主体で実施され、高校のスポーツ大会はクラス全体で盛り上がり応援します。雄飛祭（文化祭）では、中1は学年全体での発表、中2以上はクラス展示、部活動は各々の活動の集大成を見せるために奮闘します。修学旅行は、中3では京都・奈良、高2では沖縄を訪れます。修学旅行委員を中心に、旅行のルールを話し合うなど、生徒たちが主体的に動いて行事を進めていきます。

データファイル

2024年度入試日程 Web出願のみ

	午後特別(一般)	1回(一般)	2回(一般)	
中学校	募集人員	30	110	約20
	出願期間	12/16(土)~1/15(月)	1/25(木)~2/2(金)	
	入試日	1/20(土)	1/22(月)	2/3(土)
	合格発表	1/21(日)	1/24(水)	2/3(土)
高等学校	募集人員	80		
	出願期間	12/23(土)~1/9(火)		
高校	入試日	1/18(木)		
	合格発表	1/20(土)		
	手続期間	1/20(土)~2/2(月) 延納は3/5(火)まで		

2024年度選考方法・入試科目

中学校
1・2回：国語、算数、理科、社会
午後特別：国語、算数
〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点40分 午後特別は国80点40分、算120点60分
〈面接〉なし

高等学校

一般：国語、数学、英語（リスニングを含む）、理科、社会
帰国生：国語、数学、英語、英語Ⅱ
〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分 理・社=各60点40分 英Ⅱ=120点50分
〈面接〉なし

指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大 早稲田大 明治大 法政大 立教大 東京理科大学 中央大 学習院大 青山学院大 明治学院大 津田塾大 東京女子大など

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
229人	179人	0人	0人	0人	0人	50人

学校説明会

★中学校(保護者・受験生) 10/14 10/21

★高等学校(保護者・受験生) 11/4

※校舎外からの学校見学は休日を除き随時可(要電話連絡)

見学できる行事 ホームページで要予約
文化祭 9/10

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください